

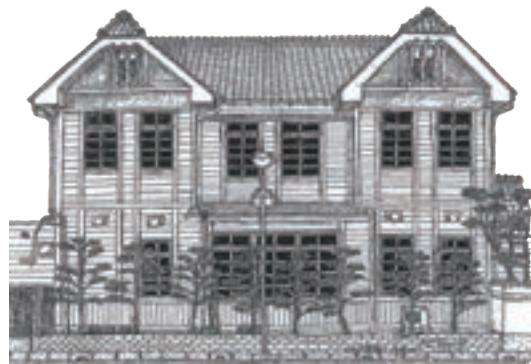


証券コードNo.2806

第83期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

「人・食・味を豊に」

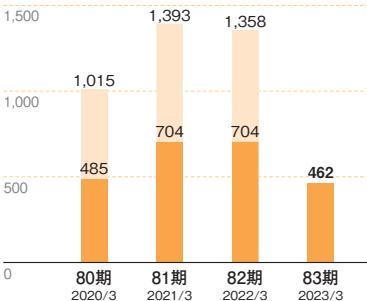


■ 第2四半期(累計) ■ 通期

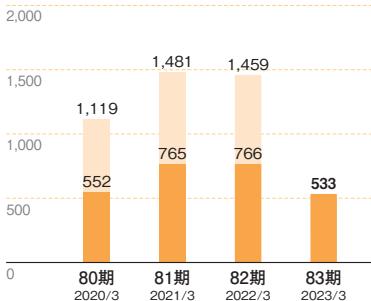
売上高 (単位:百万円)



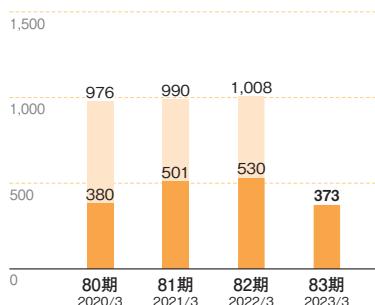
営業利益 (単位:百万円)



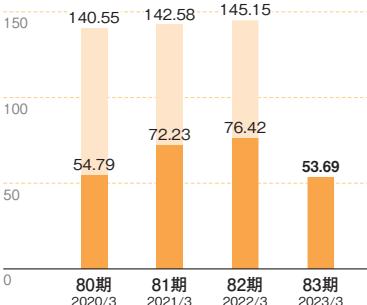
経常利益 (単位:百万円)



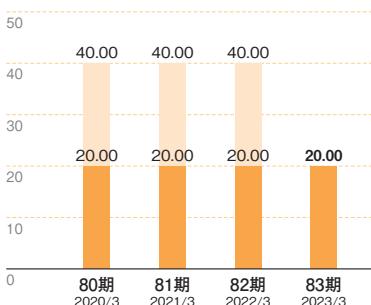
四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



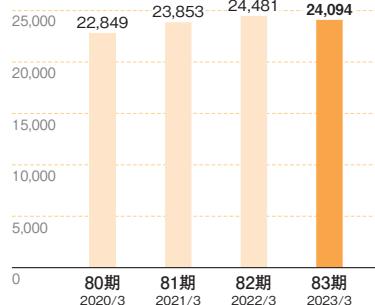
1株当たり四半期(当期)純利益 (単位:円)



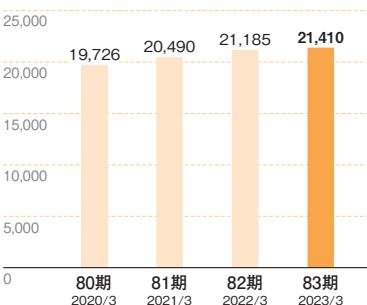
1株当たり配当金 (単位:円)



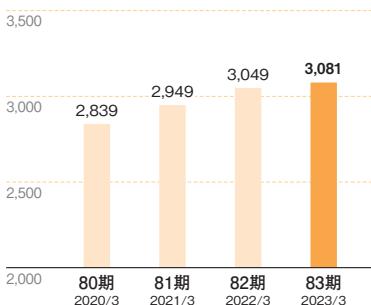
総資産 (単位:百万円)



純資産 (単位:百万円)



1株当たり純資産 (単位:円)



※第82期の期首から、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。なお、第81期に係る各数値については、当該会計基準等を選んで適用した後の数値となっております。



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第83期第2四半期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

代表取締役社長 **橋本 淳**

当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、ワクチン接種の進展等による行動制限の緩和に伴い、経済活動が正常化に向かう一方で、急激な円安の進行、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化によるエネルギー価格や原材料価格の高騰、それに伴う物価高の懸念など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、消費者の需要衰退や購買行動の変容、より一層食への安心・安全に対する関心が高まるとともに、原材料価格や燃料費の高騰は続くと思われ、厳しい経営環境が継続していくと見込まれます。

このような状況の中で、当社は取引先のニーズを追求した提案型営業の強化とともに、各部門全てにおいて、既存設備の活用を重点に合理化・省力化の推進を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は6,902百万円(前年同期比8.5%減)、営業利益は462百万円(前年同期比34.4%減)、経常利益は533百万円(前年同期比30.5%減)、四半期純利益は373百万円(前年同期比29.7%減)となりました。

チルド食品部門

チルド食品部門は、受託が低調に推移し、売上高は912百万円（前年同期比12.0%減）、セグメント利益は149百万円（前年同期比38.0%減）となりました。

セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

13.2%



粉体部門

粉体部門は、顆粒製品の受託が伸びず、売上高は1,832百万円（前年同期比12.3%減）となりましたが、セグメント利益は59百万円（前年同期比69.5%増）となりました。

セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

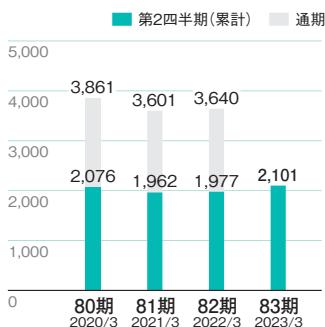
26.6%



液体部門

液体部門は、液体添付スープの売上が順調に伸び、売上高は2,101百万円(前年同期比6.2%増)となりましたが、セグメント利益は179百万円(前年同期比31.9%減)となりました。

セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

30.4%



その他部門



その他は、水産物の取扱量が増加し、売上高は529百万円(前年同期比22.4%増)、セグメント利益は8百万円(前年同期比37.4%増)となりました。

即席麺部門

即席麺部門は、カップ麺の受託製品が減少し、売上高は1,527百万円(前年同期比24.0%減)、セグメント利益は64百万円(前年同期比59.1%減)となりました。

セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比

22.1%

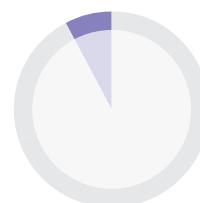


セグメント売上高 (単位:百万円)

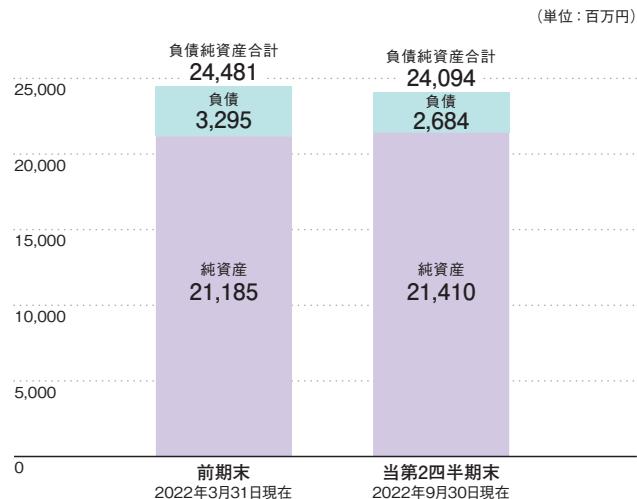
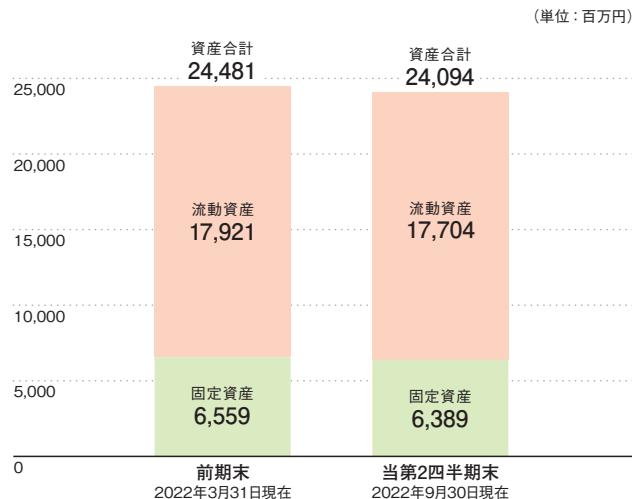


売上構成比

7.7%



貸借対照表の概要



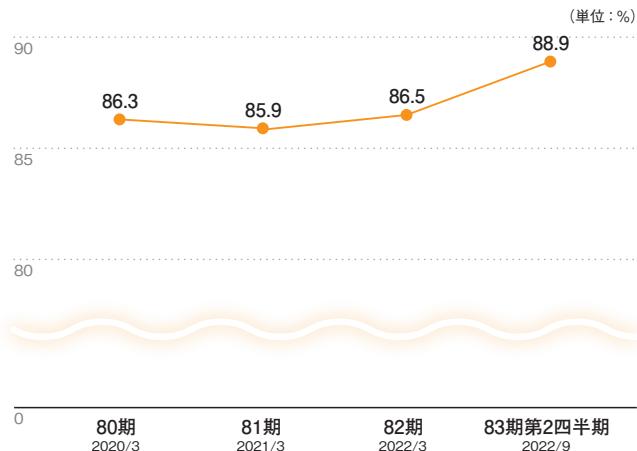
財政状態について

当第2四半期会計期間末における資産の部は24,094百万円となり、前事業年度末と比べ386百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が321百万円増加し、売掛金が616百万円、建物(純額)が65百万円、機械及び装置(純額)が108百万円減少したことによるものであります。

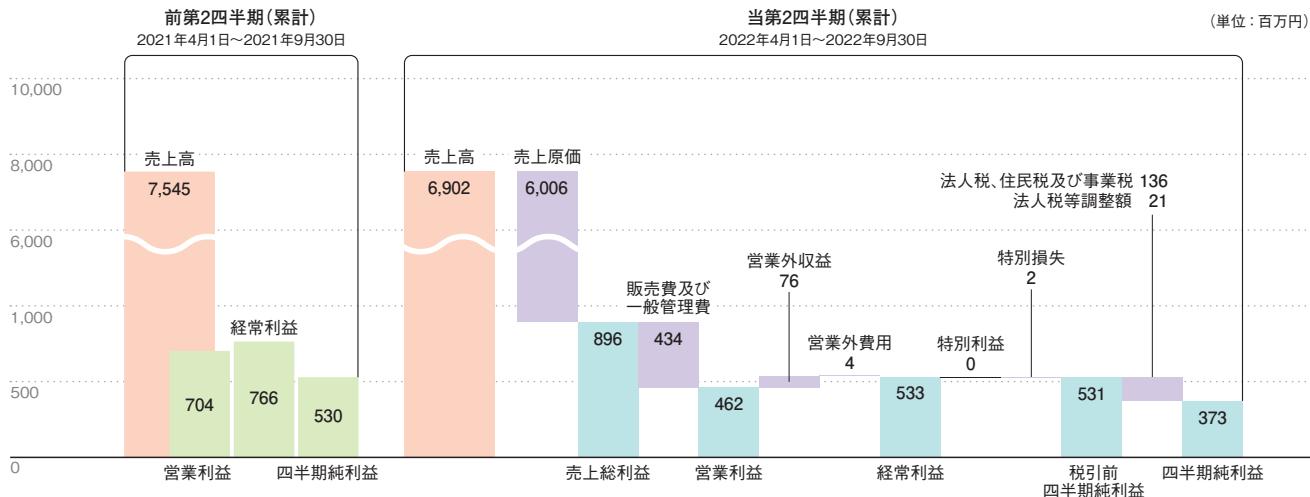
負債の部は2,684百万円となり、前事業年度末と比べ610百万円減少しました。これは主に、買掛金が371百万円、未払法人税等が78百万円、その他が133百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は21,410百万円となり、前事業年度末と比べ224百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が234百万円増加し、その他有価証券評価差額金が9百万円減少したことによるものであります。

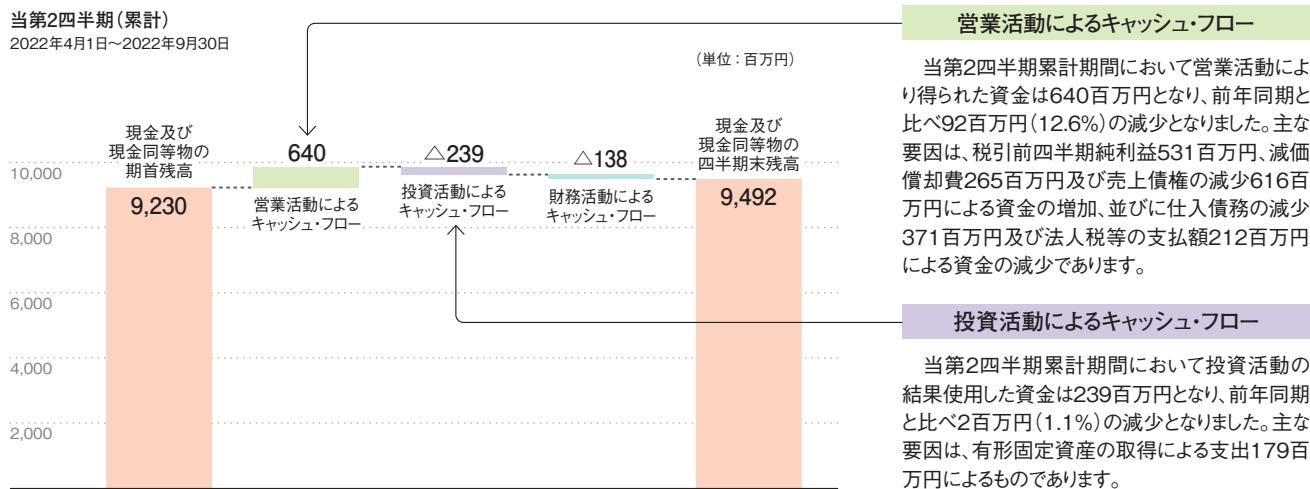
[自己資本比率の推移]



損益計算書の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要



新発売

厳選した焼きあごをはじめとした風味豊かなだしに、武豊町のたまり醤油を加えた特選味だしと碧南市の白醤油を加えた特選白だしを新しく発売しました。

特選味だしと
特選白だし



愛知県碧南市の白醤油使用



愛知県知多郡武豊町のたまり醤油使用



季節限定

(だしパック+液体つゆ)×2

だしパックと液体つゆを合わせて作る鍋つゆです。香りと旨みを重視し、最後まで美味しくお召上がりいただけます。

3種の鍋つゆ
発売中!



豆乳鍋



辛味噌鍋



寄せ鍋



「だし取り職人」
シリーズ

ご家庭のお好みに合わせて使い分けられる万能だしシリーズです。だしパックをそのまま煮出すだけで簡単に本格和風だしができていきます。



当社の概要

(2022年9月30日現在)

創 立	1944年10月21日
資 本 金	1,160百万円
本 社	〒470 - 2395 愛知県知多郡武豊町字川脇34番地の1
電 話	0569 - 72 - 1231 (代表)
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・市販用及び業務用の液体食品及び粉体食品等の製造販売 ・マルちゃん製品の液体食品、粉体食品、チルド食品及び即席麺等の受託製造

役 員

代表取締役会長	楠 学
代表取締役社長	橋 本 淳
取 締 役	大 茂 為 継
取 締 役	中 村 好 伸
常 勤 監 査 役	奥 田 裕 治
監 査 役	石 川 吏 志
監 査 役	花 井 謙 造

<https://www.yutakafoods.co.jp>

ユタカフーズ 検索

事業所・工場



鳥取営業所／鳥取工場

東京営業所

本 社
本 社 工 場



株式の状況

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式の総数(自己株式1,884,277株を除く)	8,832,311株
株主数	2,476名
単元株式数	100株

大株主

(2022年9月30日現在)

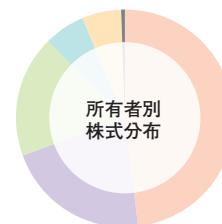
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東洋水産株式会社	3,533	50.86
VASANTA MASTER FUND PTE LTD	335	4.83
株式会社榎本武平商店	210	3.02
ユタカフーズ従業員持株会	209	3.01
MSIP CLIENT SECURITIES	112	1.61
株式会社三井住友銀行	100	1.45
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	93	1.33
株式会社愛知銀行	85	1.22
大樹生命保険株式会社	80	1.15
焼津水産化学工業株式会社	76	1.09

(注)持株比率は自己株式(1,884,277株)を控除して計算しております。

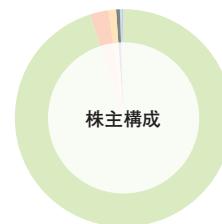
株式の分布

(2022年9月30日現在)

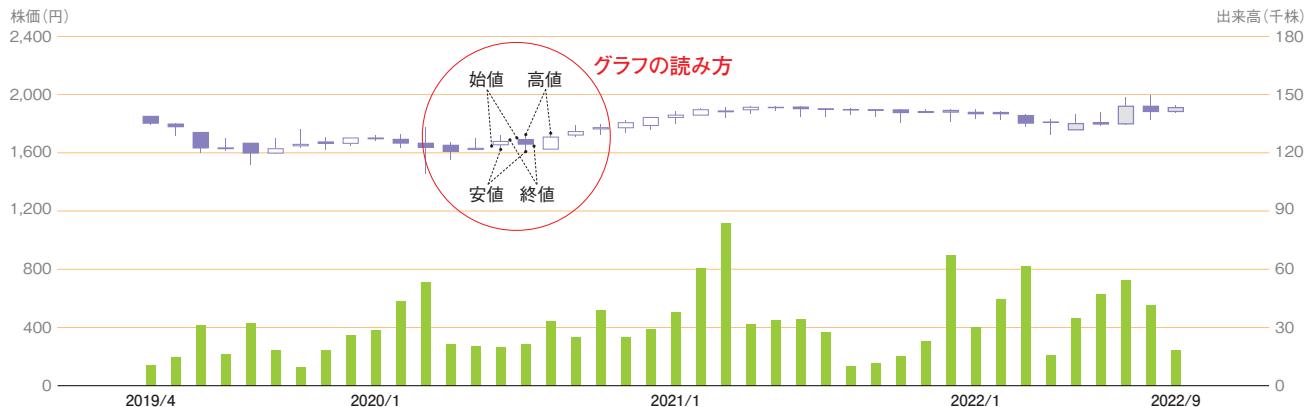
■ その他国内法人	4,261千株	48.29%
■ 自己名義株式	1,884千株	21.36%
■ 個人その他	1,584千株	17.95%
■ 金融機関	548千株	6.22%
■ 外国人	503千株	5.71%
■ 証券会社	41千株	0.47%



■ 個人その他	2,203名	95.00%
■ その他国内法人	70名	3.02%
■ 外国人	21名	0.91%
■ 証券会社	14名	0.60%
■ 金融機関	10名	0.43%
■ 自己名義株式	1名	0.04%



株価・出来高の推移



株主優待のご案内

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様へ、株主優待として自社製品を贈呈しております。

[100株以上500株未満] 所有の株主様

800円相当の自社製品

[500株以上1,000株未満] 所有の株主様

1,500円相当の自社製品

[1,000株以上3,000株未満] 所有の株主様

2,500円相当の自社製品

[3,000株以上] 所有の株主様

4,000円相当の自社製品

株主優待品例



株式に関するお知らせ

☀ 単元未満株式の買取について

単元未満株式(100株に満たない株式)の買取を請求することができます。

当社では単元未満株式を買い取らせていただく「買取制度」をご利用いただけます。

買取制度

例)…当社株式を120株保有の場合



☀ 配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株式に関するお手続き等について

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		
未払い配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル)	

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
[基準日] 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先（電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。